

セフレの市原が逃がしてくれないの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	セフレの市原が逃がしてくれないの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	セフレの市原が逃がしてくれないを読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2025年5月25日～2025年5月30日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/sehurenoitiharaganigasitekurenai/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: セフレの市原が逃がしてくれないを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	4人
30代男性	3人
30代女性	2人
40代男性	0人
40代女性	1人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: セフレの市原が逃がしてくれないを実際に読んだ感想を教えてください。

二人の関係性が無茶苦茶良くて、終始ドキドキさせられました。作画がきれいなので大人向けのシーンもすごくいいんですけど、何より千尋くんの小話がやばすぎです。本編だけでも十分なボリュームで物語としても完成されています。だけど、そのあとに収録されている漫画で、千尋くんはこんなことを考えていたんだ、と知れて本当に尊さマックスでした。これは同人誌の中でもかなりクオリティが高いです。大人向けのシーン目的だけでも満足できますが、物語が良すぎるのでもっと関連作品が出てほしいくらいです。

梶川はクールだけど、恥じらいながらキスを求める所が可愛いと思ったし、本当は市原が大好きで仕方ないのに、自分の気持ちを抑えられないからと言って、自分から離れるところに胸が切なくなりました。自分はただの友だちで恋愛感情など持たれていないとおもっていたのに、市原がまさかの告白をしてきた時は驚いたし、かたくなに信じない梶川が面白かったです。

体だけの関係を何年もの間続けてきたヒロイン・梶川と市原、そんなある日、自分は市原にとってただの女性の中の1人に過ぎない事実には耐えられず年齢を口実に別れを切り出すも、実は自分もずっと梶川のことが好きだったと市原に無理矢理迫られ...という内容のお話です。両片思いの切なさの描写がとにかく秀逸で、嫌がる梶川をあまあまにぐずぐずに溶かしちゃう様子にめちゃくちゃキュンキュン出来る作品でした！ボリューム、作画も素晴らしくとにかくクオリティが高かったです。

ずっと友だちの関係だと思い込んでいた両片思いの2人の男女を描いた作品です。演出、ストーリー、心情描写の全てがハイレベルで、ヒロインにとっても感情移入しやすい作りだなと感じました！強引にでも愛をわからせようとひたすら甘く責めるシーンも最高で、感極まったヒロインが想いを全部ぶちまけるシーンが特にお気に入りです。王道な純愛ストーリーで万人受けしますし、非常にオススメです！

初めはただの業務的な関係だったのに、市原くんの事が好きになってしまう、あるあるなストーリーからの逆転して、市原くんには溺愛されちゃう甘々な漫画です。梶川ちゃんが、あいまいな関係を終わらせようと、辛いけど別れを切り出すと、市原くんはならばと結婚相手に立候補して、市原くんから愛していると愛の告白！！だけど、チャライし遊んでいる女性が沢山いるから信じられない梶川ちゃん。頑張って関係を終わらせようと、私物まで送りつけるのに、市川くんは忘れ物あるよと言われるあのシーンは胸キュンが止まりません。3年という長い期間ずっとそんな関係だったから、市川くんは、梶川ちゃんのツボを完全に押さえていて沼な感じが引き込まれてやばいです。

信じてほしいけど信じてもらえない。それもそのはずだって、彼はすごくもてるんだもん。でもなんやかんやで二人はメチャクチャ両思いなんですよ。美男美女だからめちゃくちゃ絵になる感じとかもいいです。ゴムなしでやっちゃう感じとかも凄くよくて結構やばめな感じになっていきます。そんなシーンは迫力満点です。

梶川と市原の関係が独特ですね。内心梶川が市原に恋しているのが可愛いです。でも市原はモテるので他にもたくさん女性がいるため、なかなか素直に告白できない梶川の複雑な思いがちゃんと描かれていて凄く感情移入できました。やっぱりこういう健気な女の子は見ていて好感が持てますね。作中、市原が梶川のことをバックハグしている時の内心嬉しそうな梶川の反応がとても魅力的でした。

市原と梶川のシーンがかなり妖艶で素敵でした。一度別れた二人が再び出会い燃え上がるという展開はどうしてこんなにもドキドキするのでしょうか。梶川の反応もかなり可愛らしくて見ていて最高でしたね。今まで相性抜群だったわけで気持ちが燃え上がった状態でのシーンはより格別だと作画から伝わりました。

手元から逃れようとしたら途端に惜しくなる。でも釣った魚はエサもやらない。典型的なダメ男に見えますが、本当にそこに愛はあるのでしょうか。とはいえ、涙するほどに好きなままという女性ですから追ってこられたらそれはうれしいでしょうね。しかも無理やりに教え込むような。ちょっとうらやましい気もしたりはします。

一見コミカルな展開の中に登場人物たちの人間らしさが詰まっていて引き込まれました。軽いノリで始まる関係性が、次第にお互いの本音や心の奥深くを暴いていく展開がとても魅力的です。特に市原の一見強引で支配的な態度の裏にある不器用な感情が印象的でした。軽快なストーリーの中に切なさや温かさも感じられ、最後まで一気に読める作品でした。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス